

## MC-Media Pad™

サニ太くん®/Sanita-kun

## サンプルオーダーシート

ご希望の培地を試供いたします。

TEL:043-306-1531 FAX:043-306-1541

カンタンだよ  
試してみてね!

## 無償サンプルの送付先(お申し込み者さま)

所属会社・機関名	部署・役職
お名前	メールアドレス
所在地 〒	TEL: FAX:

■ 見積もりを 希望する・希望しない    ■ 機器・資材の貸出しを 希望する・希望しない (マルで囲む)

MC-Media Pad (サニ太くん) 種類 と 解説/用途	ご希望に ✓チェック
<b>ACplus(一般生菌用)</b> (35°C 24or48 時間) (独自酸化還元指示薬による検出) 代表的な衛生管理指標で、好気的かつ中温度条件のもとに生育する細菌数を測定します。食品試料自体や環境の細菌汚染状況を象徴的に反映するものと考えられています。他の製品同様、寒天培地と同等性能があり、食品だけでなく直接ふき取り試験もできます。	<input type="checkbox"/>
<b>CC(大腸菌群用)</b> (35°C 24 時間) (βガラクトシダーゼ検出) 大腸菌群はグラム陰性無芽胞桿菌・乳糖分解・酸/ガス産生などの特徴を持つ通性嫌気性細菌として定義、従来は糞便系汚染の指標と考えられてきましたが、自然界にも多く存在することが判明。現在では一般生菌と同様、代表的でかつより厳しい衛生指標として利用されています。	<input type="checkbox"/>
<b>EC(大腸菌/大腸菌群用)</b> (35°C24 時間) (βグルクロニダーゼ・βガラクトシダーゼ検出) 大腸菌は、動物の腸管内常在菌で、食品中での存在は糞便系汚染をより強く示唆するものと考えられます。サニ太くんでは、大腸菌・大腸菌群ともに、それぞれの特異な酵素基質により判別検出することができます。管理指標としてだけでなく、食品衛生上の重要な試験と考えられます。	<input type="checkbox"/>
<b>サルモネラ用</b> (35°C24 時間) (αガラクトシダーゼ・βガラクトシダーゼ検出) サルモネラ属菌は肉卵等にみられる代表的な食中毒原因菌。サニ太くんでは2種類の酵素基質を使用し、大腸菌群も生育させながら、サルモネラをしっかりと区別して検出できます。選択増菌後の分離用として、あるいは直接検出用として用いることができます。	<input type="checkbox"/>
<b>SA(黄色ブドウ球菌用)</b> (35°C 24 時間) (フォスファターゼ検出) <span style="float: right;">AOAC PTM 性能認証</span> 黄色ブドウ球菌は、健康なヒトや動物でも多くが保持しており、また自然環境に抵抗性があるため、あらゆる食品で汚染可能性があると考えられています。また、代表的な毒素型の食中毒菌で、汚染履歴があれば加熱後でも注意が必要です。手指検査にもよく用いられます。	<input type="checkbox"/>
<b>YM(真菌用)</b> (25°C 48~72 時間) (エステラーゼ等検出) <span style="float: right;">AOAC PTM 性能認証</span> かび・酵母を、エステラーゼ他の基質により迅速に検出できる改良型シート培地です。多くの真菌類は2~3日間の培養で、従来型寒天培地による7日培養と同等以上の検出が可能です。食品だけでなく、落下菌試験やフィルター法による空中浮遊菌の試験等にも用いられます。	<input type="checkbox"/>

## 性能認証および製品統合について

「ACplus」、「CC」、「EC」は、現在、AOAC PTMおよび、あるいはMicroValにおける性能認証を取得計画中です。それぞれの旧バージョン「一般生菌用」、「大腸菌群用」、「大腸菌・大腸菌群用」は、既にAOACによるPTM性能認証を取得済みですが、将来的には上述・新バージョンの性能認証取得後に廃止・統合される予定です。

本品は食品衛生・環境等に関わる自主検査用キットであり、臨床検査等診断に用いることはできません。必ず取扱説明書等をご覧頂き、使用・保管・廃棄等の方法には充分ご注意ください。価格・仕様など、内容を予告無く変更する場合があります。